

令和3年12月3日

「第2回ダイバーシティ推進ワーキングチーム（女性活躍推進）」開催

（一社）日本物流団体連合会（池田潤一郎会長）は、12月1日（水）、第2回ダイバーシティ推進ワーキングチーム「女性活躍推進」（*注1）（座長：東京女子大学教授 二村真理子氏）を全日通霞が関ビル会議室にてオンライン併用にて開催した。

冒頭挨拶にて、伊勢川事務局長より第1回会合を踏まえて行われた会員企業向けと従業員用アンケート調査回収結果報告があり、企業向け42%、従業員向け50%と高い回収結果に対し、ご回答協力頂いた各会員企業、従業員の方へのお礼とアンケート分析報告は次回、第3回会合で発表予定と述べた。

今回の会合では、厚生労働省 雇用環境・均等局 雇用機会均等課 課長補佐 光永 圭子氏による「改正女性活躍推進法の概要と企業の取組について」と題して基調講演が行われ、63名（チームメンバー23名含む）の方が、オンライン公開講演に参加・視聴した。

講演は、女性活躍の現状、女性活躍推進法のしくみ、女性活躍推進法の施行状況の説明が行われ、厚生労働省が運営する「女性活躍推進企業データベース」の利用、活用の為に紹介をした。

続いて、「テーマ：物流業界の女性活躍の姿」のグループ討議には、ワーキングチームメンバー23名（実参加者 6名）が参加し、5グループに別れ、事前ミーティング時に設定したサブテーマについて活発な議論が行われた。サブテーマの主なものは、アンコンシャス・バイアスの壁と克服、女性活躍を妨げている要因と解決策等であり、各グループ討議で出た様々な意見が、全体会合にて各グループより発表・共有された。

次回開催は、2022年2月7日（月）を予定している。

以上
事務局 関谷

*注1 当ワーキングチームは、女性が個々の能力を最大限発揮出来る組織、働き方、人事制度、意識改革、キャリアパス等「ありたい姿」について検討を目的に経営効率化委員会の基に設置した会合である。

当日の風景



伊勢川事務局長



二村 真理子座長



厚生労働省 雇用環境・均等局
雇用機会均等課 課長補佐 光永 圭子氏



全体風景



グループ討議風景